

SAMURAI APARTMENT

サムライアパートメント



PROFILE

SAMURAI APARTMENT（サムライアパートメント）は、日本の宮城県を拠点とする3人組音楽ユニットです。メンバーは和太鼓奏者兼トラックメイカーのKYO、DJ兼ラッパーのCLIMB、そして和製ボーカルのSHIMOで構成されています。彼らの音楽スタイルは、和太鼓、DJ&ラップ、女性ボーカルを組み合わせた独自のもので、「NEO JAPAN LOUNGE」と呼ばれる日本らしいラウンジミュージックを特徴としています。

〔結成の背景〕

KYOとCLIMBは高校の同級生で、それぞれの音楽活動を行っていました。2011年3月に高校を卒業した直後、東日本大震災が彼らの故郷を襲い、その経験がユニット結成のきっかけとなりました。復興支援活動を通じて再会した二人は、日本的な要素を取り入れた音楽を作りたいと考え、2016年に「SAMURAI APARTMENT」を結成。その後、SHIMOが正式加入し、現在の形になりました。このユニットは、仮想のアパートにクリエイターが集まり自由に創作活動を行うというコンセプトを持っています。

〔主な活動と実績〕

- 2017年：東日本大震災から7年目の3月11日に初の作品「NEO JAPAN LOUNGE #001」をリリース。iTunesで世界配信され、ワールドジャナルで40位にランクインする快挙を達成。同年6月には「東北絆まつり」のTVCMやパレード音楽を担当。
- 2018年：1stアルバム「NEO JAPAN LOUNGE #001 Re:UNION」を発売。SHIMOの加入後、活動の幅がさらに広がりました。
- 2019年：2ndアルバム「ぼくらの未来は。」をリリース。24時間テレビ嵐の松本潤と共演し、オリジナル曲「疾風迅雷」を披露。また、被災者の声を基にした曲「もしも…」の演奏では天候が劇的に変化し話題に。
- 2024年：初のドイツ公演を成功させ、国際的な注目も集めています。また、tbcテレビ65周年テーマ曲や「宮城つながり応援」キャンペーンのテーマソングも担当。

〔音楽とメッセージ〕

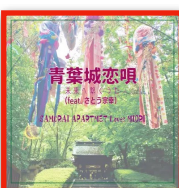
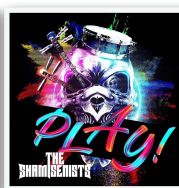
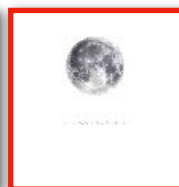
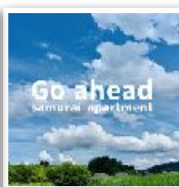
彼らの音楽は、震災からの復興や故郷への想いを反映しており、和太鼓のリズムと現代的なビートが融合した独自のサウンドが特徴です。また、被災地でのライブや地域振興イベントにも積極的に参加し、音楽を通じて人と人をつなぐことを目指しています。SAMURAI APARTMENTは、単なる音楽ユニットを超え、東北の文化や復興の精神を世界に発信する存在として活動を続けています。

Discography

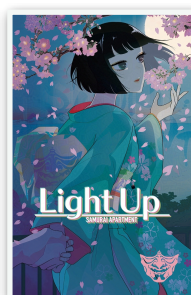
Album



Single



新たなメディアに挑戦
DLカード
2025.4.20 発売



ドイツ公演成功！

全13公演を行ったドイツツアーは3つの大きなフェス（JapanTag” Düsseldorf” /Nippon connection” Frankfurt am Main” / NonkiCon” Speyerer”）をはじめ、Karlsruhe（カルスルー）Trier（トリア）を訪れました。また、滞在中にオリジナル曲「ゆめごっこ」がドイツでチャートインするなど成功を収め、既に来年のツアーもいただき自分達の自信につながりました。



隠れ家的スタジオ・リアルサムライアパートメント（侍荘）Studio Gate石巻に開門！



2015年WEB上に架空のクリエイター達が入居するアパート（侍荘）を作り、それぞれが切磋琢磨し世代や国を越え自分達の表現をコラボ展開する。というコンセプトの元、KYOとCLIMBはそのアパートに入居しました。2016年KYO&CLIMBとして音楽制作をしていた二人にこの架空のアパートの「アイコン」としてSAMURAI APARTMENTと名乗らないか？と告げられ、SAMURAI APARTMENTが誕生しました。ネットを使ったアーティスト同士のフリーな楽曲制作、配信、イメージしたグッズをハンドメイドアーティストが作りネットで販売（サムライアパートメン堂）などを次々に発表し、独特な活動をしました。コロナ禍世の中がリモートへ向かう際もその世界観を損なうことなく活動を続けてこれました。そして、2024年9月についにそれらのコンセプトを継承したリアル侍荘が東日本大震災で最も被害の大きかった石巻にオープンしました。私達だけでなく、これまで出会ったそれぞれのジャンル仲間達や新しく情報を受信した方々が早くもここで夢をリアルにするための活動を始めてあります。ライブ・レコーディング・教室・ポップアップストア・ミーティング・個人練習・カウンセリングなど用途は無限大です。



Member



KYO [和太鼓・パーカッション・トラックメイカー]

1992年東京都港区生まれ、宮城県美里町育ち。

邦楽バンド「閃雷」のメンバーとして小学6年からプロ活動を始める。存在感のあるムードメーカー。世界最大級和太鼓スクール TAIKO-LAB仙台のマネージャーとして和太鼓の指導を行い現在はサムライズムアカデミーというリズムに特化した音楽教室を運営。02年ニューヨークで日本から初となる「同時多発テロ追悼公演」を皮切りに、バリ島、米国ミネソタ州ウイノナ、台湾、韓国、ロサンゼルス、ラスベガス、ニューヨーク、ワシントン、ウガンダ、ドイツなど海外での演奏も豊富。GLAYEXPO2014ではロックと和楽器のガチコラボを展開し55,000人を魅了した。SAMURAI APARTMENT の楽曲を生み出す他、お笑い芸人やアイドルなどへの楽曲提供も行う異色の和太鼓奏者30才の誕生日を期に自身のオリジナルファッションブランドmusic&outdoor「BLAKE.K」を立ち上げた。



SHIMO [和製ボイス・Bass]

1998年埼玉県所沢市生まれ・仙台市育ち。

仙台コミュニケーションアート専門学校（現仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校）ソロボーカル科で声楽及びゴスペルクワイヤとしてステージ表現を学んだ。大黒摩季全国ツアー仙台公演でコーラスとして出演、ジョーエル・カス・ゴスペルクワイヤとして出演。2018年ジョーエル・カスNEWアルバムにもコーラスとして参加。2019年6月楽天VS広島セ・パ交流戦最終戦で国歌独唱を行ない、その歌声に中継のアナウンサーが思わず「上手い…」と呟いてしまったとか。ボーカルという概念ではなく、声＝メッセージを伴う究極の和製楽器としてSAMURAI APARTMENTの正式メンバーになる。一度LIVEを体感したファンはしもちゃんの声が脳内でリフレインしているなど「しもロス」なる言葉まで生まれる。中毒性のあるボイスは純度の高い水のような透明感と称される。



CLIMB [和製ラップ・DJ・トラックミックス]

1992年宮城県涌谷町生まれ・涌谷町育ち。

2009年地元の先輩・同級生などと結成した宮城県涌谷町を中心に活動するヒップホップ集団MEGALOMANIAのメンバー。MEGALOMANIAではラップ・DJ・作曲を担当。

従兄弟に貸してもらったヒップホップのCDに衝撃を受け、自らDJとラップをはじめた事がきっかけ。

仙台コミュニケーションアート専門学校（現仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校）レコーディング科を卒業。

CLIMBのつくるラップリリックには男女間の恋愛や社会風刺の言葉はなく、夢や希望に対してのストレートな想いや広い意味での愛を表現する言葉が織りなされている。専門学校で講師を務めるという顔も持つ。

▶主な共演(コラボ)者 ※抜粋・順不同

GLAY/クリス・ハート/ニコラス・エドワーズ/May.J/高橋まこと(ex:BOØWY)/大間ジロー(ex: オフコース) / 蓑輪単志(ex:HOUND DOG)/山下洋輔(ジャズピアニスト)/加藤登紀子/AKB48/さとう宗幸/和合亮一(詩人)/日浦孝則(ex:class)/川井憲次(作曲家)/熊谷育美/ハジメ/レナード衛藤(和太鼓奏者)/上妻宏光(三味線プレイヤー)/朋郎(和太鼓・篠笛デュオ)/AUN J クラシック オーケストラ(和楽器オーケストラ)/浅野祥(津軽三味線奏者)/齊藤秀之(鳴り物師)/廣田丈二(和太鼓)/スギテツ(ヴァイオリン & ピアノデュオ)/ロンドン・メトロポリタン・オーケストラ/ヨシケン/篠崎央三(チェロ奏者)/吉田翔平(バイオリン奏者)/asari/畑亜貴(作詞家・シンガー)/Tag(サクソ奏者)/小湊昭尚(尺八奏者)/笙YUU(笙奏者)/PAX JAPONICA GROOVE(クラブ・ハウスミュージシャン)/ジョン・ルーカス(ゴスペル歌手)/詩峰(書道家)/Mess→ Age Crew/ヒビキメロヲ(三味線ロックバンド)/THE SHAMISENNIST (NEO三味線バンド) /白崎映美&東北ROCKEN ROLL/東京ホテイソンほか